ロジスティック回帰入門(2)

FooQoo

2020年1月17日

1 概要

調査結果を解釈する指標として、「リスク比」と「オッズ比」がある。本稿では、これらの指標についての理解、その違い、有意差の算出方法を紹介する。

2 分割表

リスク比やオッズ比、そして有意差を算出するためには、分割表が必要になる。表 1 は 10 人の患者について調べたものである。このデータに対して、不整脈が喫煙者と非喫煙者を比較した時、両者に差があるか確認する。

データを読み取ると、喫煙者において不整脈の割合は 60% で、非喫煙者における不整脈のある人の割合は 20% であることがわかる。この結果を表にしたものを分割表 (contingency table) と呼び、表 2 として表す。

参考文献

[1] 株式会社アイスタット https://istat.co.jp/sk_commentary/risk_odds

表1 データ例

患者 No.	喫煙有無	不整脈有無	
1	0	0	

表 2 分割表

喫煙有無	不整脈有無		横計	割合
	ある	ない		
喫煙	3	1	5	60%
非喫煙	1	4	5	20%